

山梨県・都留市のまちづくり視察研修結果

平成30年11月27日(火)、箕輪町への「山梨県都留市・平成30年度まちづくり視察研修」が行われました。

都留市は、人口約31,000人で風光明媚な城下町としての歴史と、都留文科大学所在市としても有名です。

視察研修では、市民やセーフコミュニティ対策委員会関係者20の方が参加し、箕輪町セーフコミュニティ事務局と福与区セーフコミュニティ推進協議会が対応させて頂きました。活発な質疑・意見交換が行われ、都留市の意気込みを感じさせられました。

隣接県ですので、今後ともよろしくお願いたします。

- 1 日時 平成30年11月27日(火)午前10時30分から午後2時30分
(意見交換後に福与城址跡の視察実施)
- 2 場所 箕輪町役場、福与区公民館、福与城址跡
- 3 視察研修者 都留市関係者20人
(市民、SC対策委員、都留文科大学准教授・学生、市職員等)
- 4 対応 箕輪町
(副町長、SC事務局、SCアドバイザー等)
福与区SC
(会長、事務局長、交通安全・くらしの安全対策委員長)
- 5 視察研修概要
午前は、箕輪町SC推進協議会の取組み説明と意見交換
午後は、福与区SC推進協議会の取組み説明と意見交換
ふるさと農道の交通規制と福与城址跡の視察
を実施しました。

○箕輪町SCにて

箕輪町からは、取組み経過と現状を説明しました。
主な質疑・意見交換は次のとおりでした。

- ・大きな区で、SC組織ができづらい理由は
- ・学生に臨むことは
- ・自殺予防対策委員会の設置理由は
- ・各対策委員会における「あいさつ運動」取組みは
- ・女性委員の拡大方は



○福与区SCにて

福与区からは、発足からの経緯、取組み現状及びSC活動を進めてきて見えてきたものについて説明しました。主な質疑・意見交換は次のとおりでした。

- ・福与区で独自に収集しているデータは
- ・女性や若者の委員は

- ・ 地元学校の規模は
- ・ 町補助金のほかのサポートは
- ・ 地区の SC 組織を立ち上げた動機と効果
- ・ 企業等との連携は

以上でしたか、福与区からは質疑・意見交換を踏まえ、総括として

- ①地区の活動は、内容にこだわると難しくなるので、無理をせず、組織にこだわらずにやるのが良いと思う。
- ②活動をやっている中で、地区 SC の形ができてきた。
を伝えました。

